

連動切替スイッチ（B）

取扱説明書

サクサ株式会社

## 1. 概 要

本装置は、火災通報装置 S D E - 2 0 4 F 等と自動火災報知設備との間に接続し、自動火災報知設備との連動／非連動の切替およびその指示を行う装置です。

## 2. システム系統図



## 3. 機 能

### 3-1 連動停止

連動中／連動停止スイッチを「連動停止」にすると

- (1) 自火報入力起動による通報動作を阻止します。
- (2) 連動停止ランプ（赤）が点灯します。

### 3-2 連動中

連動中／連動停止スイッチを「連動中」にすると

- (1) 連動中ランプ（緑）が点灯します。
- (2) 自火報入力起動すると
  - ① 非常通報装置が起動します。
  - ② 通報記憶ランプ（赤）が点灯します。（注 1）
  - ③ 以後の自火報入力を遮断します。（注 2）

（注 1）「連動中」状態で電源を投入した時は、点灯となりますので注意してください。

（注 2）自火報入力を再び受付ける様にするには連動切替スイッチを一度「連動停止」にして、再度「連動中」に戻します。

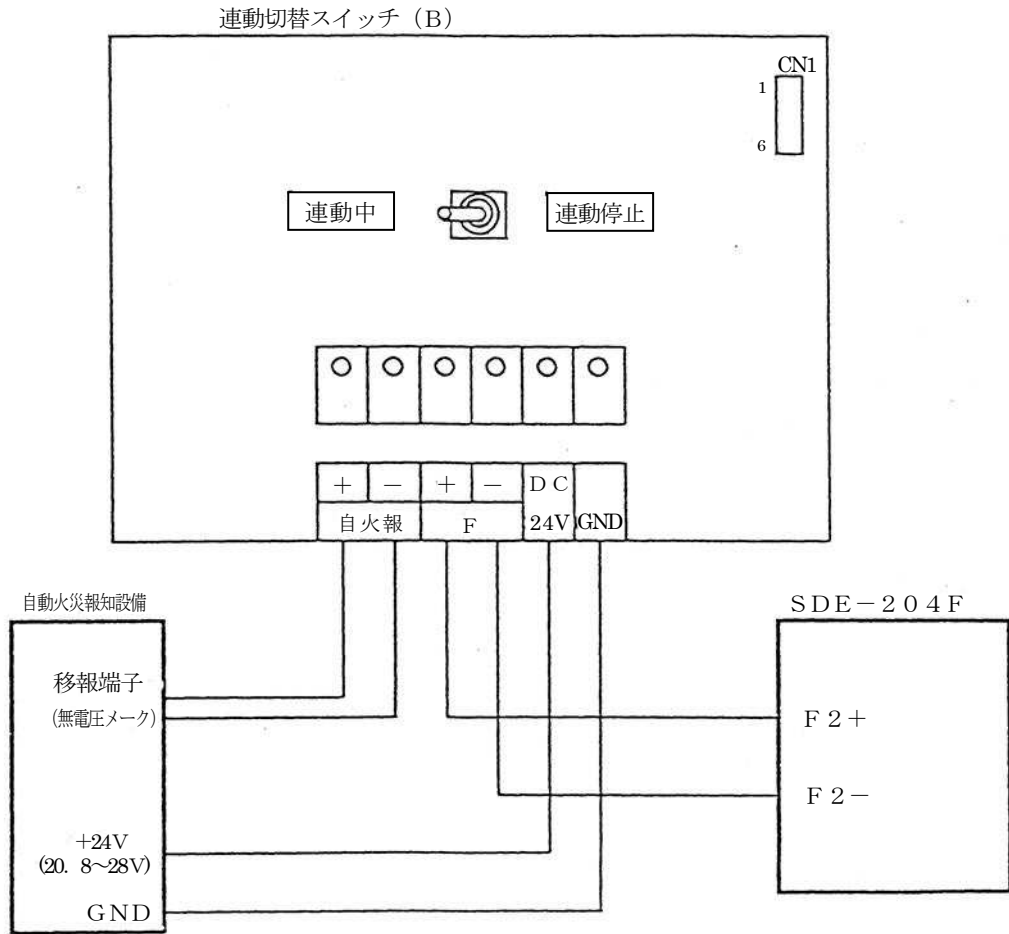
## 4. 使用電源

D C 2 0 . 8 ~ D C 2 8 V （自動火災報知設備より供給）

## 5. 添付品

鍵（T-106）—————→ 2 個

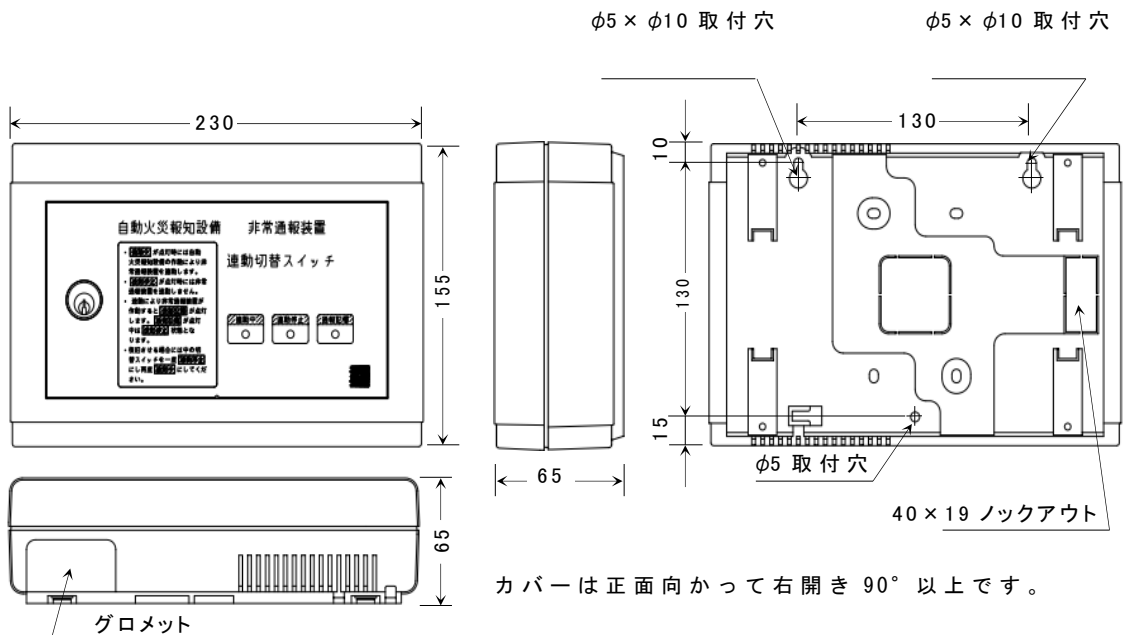
6. 端子配列図



7. 取付工事

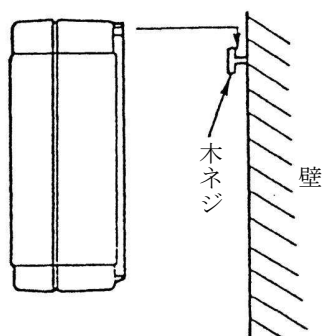
本装置は壁掛型となっています。設置にあたっては、次のような注意をしてください。

7-1. 外観・寸法 (単位 mm)



## 7-2. 本体の設置

- (1) 本体は、壁掛専用です。保守点検時のことを考慮に入れ本体の上端が、床面より150cmを越えないように設置してください。



- (2) 壁がコンクリートの場合は、拡張形基礎ボルト3本を打ち込み固定します。  
(3) 壁が木製の場合は、本体の重量（約0.6Kg）を充分支えられる強度があれば、木ネジにて固定します。